

10月1日から 赤い羽根共同募金運動 が始まります

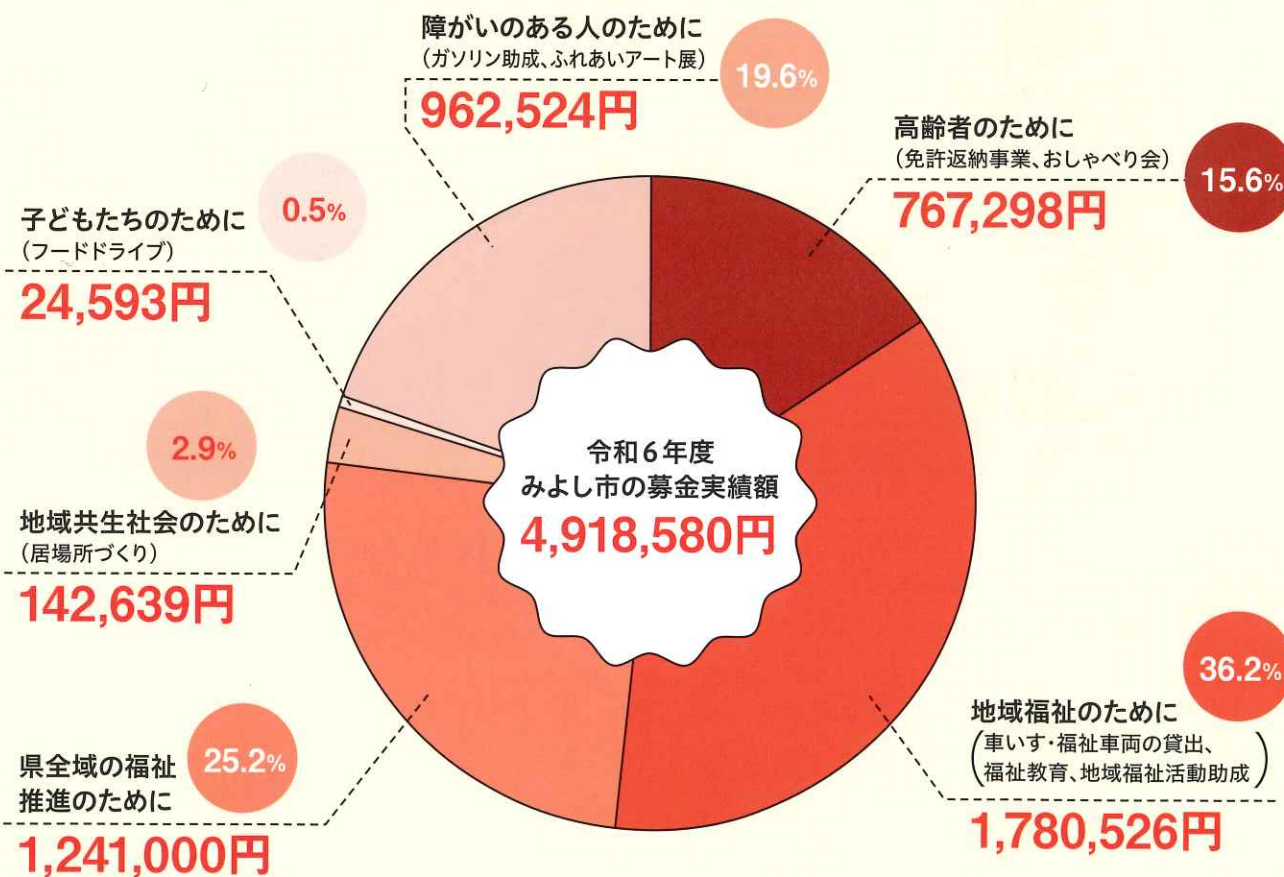
じぶんのまちを 良くするしくみ

私たちの住むまちには、お年寄りや障がいのある人、子育て中の人など、暮していくのに助けが必要な人たちがいます。みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなでちょっとずつ助けあう。それが「赤い羽根共同募金」です。



助けが必要な人たちのために、いろいろなボランティア団体などが活動しています。活動に必要なお金を1人で出すのは大変なことだけど、みんなでちょっとずつ募金すれば、より多くのお金が集まって、たくさんの人が活動にかかわることができます。集まった募金は共同募金会が審査して必要なところに助成をしています。

毎年10月1日から全国一斉に実施されています。お寄せいただいた募金は、民間の社会福祉活動を支える資金として、愛知県内の社会福祉協議会をはじめ、福祉・団体の活動に幅広く役立てられます。



皆さまからお寄せいただいた募金は、みよし市を良くする活動に約75%3,677,580円、愛知県内の広域の社会福祉施設の整備や団体の事業に約25%1,241,000円が役立てられています。



地域福祉のために

誰でも気軽に外出できるよう、車いすや福祉車両の貸出を行っています。



地域共生社会のために

地域課題を解決する取組や、地域の障がいのある人や高齢者及び子育て中の親子等が地域で安心して暮らす福祉活動を行う団体に活動費を助成しています。



障がいのある人のために

障がいのあるなしにかかわらず、互いを理解し合うことを目的に、作品を通じた交流を行いました。



地域福祉のために

市内の小中学校の児童・生徒を対象に、地域で暮らしている障がいのある人や高齢者などとの交流を通じて、日常的な実践活動へと広げることで、豊かな人間性や共に生きる力を育むことを目的に実施しています。



高齢者のために

地域の高齢者や住民が気軽に集まり、情報交換をすることで、孤立感の軽減や心の健康維持に役立つ「おしゃべり会」の開催や、健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりを目的に、65歳以上の高齢者が地域で自主的に組織する団体「いきいきクラブみよし連合会」の運営などの支援をしています。

スマホからも、
募金できます♪

スマートフォンを使って
赤い羽根共同募金ができる
仕組みのことです。
いつでもどこでも
キャッシュレスで簡単
に募金できます。



募金箱を設置していただける「赤い羽根協力店」募集中
みよし市共同募金委員会事務局(34-1588)までお知らせください